

議会だより

No.**67**



見交換金を開催



女性委員・会員と議会との意見交換会

【写真上:開会セレモニーが行われた本会議場】 【写真下:女性の視点で活発な意見交換が行われました】

執行部と情報共有を図るとともに、 、て意見交換、・教育・学 る 女 た性

○参加いただいた女性委員・団体

- ①青少年育成市民会議 ②胎内市消防団 ③中条町商工会女性部 ④黒川商工会女性部
- ⑤胎内市介護予防・日常生活支援体制整備推進協議会 ⑥保健推進員
- ⑦胎内市民生児童委員協議会連合会 ⑧胎内市男女共同参画推進委員会

※市報・ホームページで一般参加者を公募しましたが、応募はありませんでした。

委 市 議 人でも 会員等の皆様と意見交換会を開 会では を 行う 名(8団体) 令 和 2 年 11 や「全員協議会室」 月 15 へ興味を持っ 日 日 催 日に Ï きし てもら 市 で実施 内 0 今回 各種 しました。 61 寸 との 6 口 目 で活 V30) いから、実際の議会の開催となりました 動され 7

参加者からいただいを行いました。

日

口は、

13

名

体)

に参加

いただき、 雇用

グルー。

産業

生活基

0)

3 テ 分か

1 れ

V

育

7

議会活動に活かしてま

11

た貴重なご意見

は、

市

いります。

主な意見等を次ページに掲載 ますのでご覧ください。

しましたが、

その他

の内容は

市

朩

]

 Δ

開かれた議会を目指して

女性委員・金具等との

参加者からいただいた主な意見

項目	内 容							
子育て・教育・学びについて	・コミュニティセンターのような場所で老人と子どもが関わりあえるとよい。							
	・夜にカップラーメン、朝はヨーグルトというような家庭がある。偏った食事がア ギーにつながっている。							
	・フルタイムで働いていると心が休まらないし、家族に相談もできない。働く母親の+ ポートをしてほしい。							
	・こども食堂を月2回開催しているが他の地区でなかなか広がらない。							
	・同じ町内でも学校が違うとこども会が別になる。							
健康・福祉・環境について	・高齢者の交通手段として、のれんす号の利用方法が分からない。							
	・タクシー券発行は、必要な人に行きわたっているのか。							
	・サロンについて、男性の参加者が少なく、女性の中に男性が入れる環境がない。男 のリーダーを育成するといいと思う。							
	・体操教室のお知らせの広報誌は字が小さくて分かりづらい。また、ホームページを見て くださいと市から言われても高齢者は見れない。もっと細かな配慮が必要ではないか。							
	・保健師の役割や活動内容が分からない。							
産業・雇用・生活基盤について	・食料農業大学生に卒業後定住してもらうよう魅力ある市になってもらいたい。小学生 の農業体験がよかったが、今年は新型コロナウイルスの影響で農泊はできなかった。 孫から楽しかったと聞いている。今後も続けてもらいたい。							
	・地域おこし協力隊の方に期待している。定住もして欲しい。また、若者が定住するよう企業を誘致して、雇用の場を確保すべきである。							
	・分かりやすい子育て支援情報をホームページに載せてほしい。色々な手続きも分かり づらい、申請すればもらえたのにということがないようにして欲しい。							
	・学生が利用しやすい綺麗な新しい図書館がほしい。駅の近くにあるといい。子どもか ら高校生まで複合的に利用できるほうがいい。							

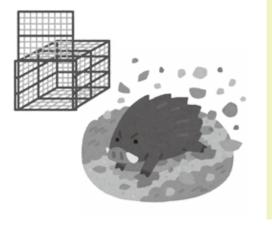
坂上 隆夫 議員

馬獣対策について

う。 害額 議員 各 捕 はどれぐらいになるの 今年 獲頭数と被 Ġ) わな \mathcal{O} 害 種 1件数 類 だと設 か 伺 被 置

ころだが、 身被害が1件発生し ع の箱 頭、 数については、 基となっている。 くくり 61 L う て詳細を把握 熊が33頭、 年3月に各農家組 わなが12基、 猿 用の ついては、 状況となっ わなが16基、 物 今年も山 箱 の被害に わな イ 現時点で猿 また、 てい 熊による人 てい イ L ノシシが2 が 沿 てい 29 箱わな ノシシ用 関 る。 温合長に る。 基、 0) 、ると L 地 捕 ま 被 が 7 獲 が 熊

> ことに る。 を 0) なかったイ 中 心に 被 加え、 害の 猿による被害が 発生を確認して これまで被害報告 ノシシによる稲等 あ 0 た



小中学校における新型コロ イルス感染症予防対策について チ

質問・答弁の内容、文体は本人の草稿によるものです。

努めている。 等の定期的な換気のほか 避の現状と課題 止 することなど、 確保することや、 を保って配置 の座席について可 対策を徹底 て教職員は原則 員 感染防止の 各学校に 基 は 身体的 おい 3 本的な感染防 マスクを着用 児童生徒、 能な限り間隔 あ ための3密回 密の るの ては教室 距離 口 か伺う。 一避に 教室 そ を

活用 確保 を迎え、 このたび市内小中学校 休憩時間や登下校等の よう指導することなどを通 て3密を回避する行動 に設置したサー の対応などが挙げられる が十分に行き届 課 引き続き感染防 や、 が難しくなることの 題としては、 換気による室内 児童生 キュ 徒 かな 自 今後寒 止に努め 5 レ が取 が意識 1 全教室等 教職員 温 ター 時 ほ 61 れ が 間 か 度 季 0) 帯 0 節

> 間は室温15度から20度位になっ 夫して室温管理をしている 寒着を着用するなど各学校で ているが、 換気をしていることから、 されている。感染防止 員 ほぼ全ての普通教室に設置 温度計は教室に 設定温度を上げ、 室温計 のため あ と湿 る 冬期 度 0



市内中学校

な

つ

議

般質問



羽田野 孝子 議員

助

は

できないか。

CR検査を受ける人に

対

し

7

が

できない

か。

ま

た、

自費で

Ρ 成 の

職員に対するPCR検査の助

:別養護老人ホー

ム 等

の旧教職員住宅の対応について

,と聞 ま 員 ſ١ での か、 いな か 長 経過について れ 年放置さ 駐車場に借りられな た。 0 修理して貸 築年数、 れ たま 何う。 見し出せ 用 途 はまで 廃 L١ ŧ

度に用途廃止したも は入居が全くなく、 35 年と33 員 7 市 · 戸 の 営住宅として有効活 年で2013年度以降 旧教職日 2 0) 員 住宅は築 1 7 用

できな

L١

か。

能であ 新 化 や必要性に鑑み、 員 たな計画が立てられ 画 は 胎 れ 今後の公営住宅 令和2年度で終わるが ば活用を再検討する。 内市公営住宅等長寿命 安価で改修可 るの のニーズ か

> 新計 進めており、 福祉介護課長 画になる。 令和3年4月から 現在策定作業を



旧教職員住宅

成しているが 2万円を上限に る方、

65 阿

6歳以上 賀野市

の は

高齢者に1

回 あ

. 2 回

I を 限

度に

助

議員

基礎疾

患

が

が図ら 場合、 は、 ° \ 性を十分検証 性に出ないことから、 成は効果が限定的で考えてい 往来した場合、 防護策を徹底し 援等を考えた 止をしているので検査費用 また、 感染から日数 れる場合に 60%から70%程度し 施設職員は 自費に対する助 ていて、 一定期間出 は が経ってない 基本的 効果的な活 何ら その有 県外 な感 か か陽 0) 0) 勤 用 効 成 な 助 停 染

行わ く確率が高くなる場合には考え れ、 今はその 精度の高 感染抑 段階で 止 13 K P C につなげ はなな R 検 Ć 査

の推進について運動を取り入れた健康づくり

PCR検査の推進について

男性 市長 年 は3年目を迎えている 会員数は男性273 総合型スポー 議 層の進捗状況 員 21 週2回以上運 胎内市スポー 1 % ツクラブの 名、 女性 17 は。 · ツ 推 動 実施 9 が 進 名。 % 者 中 計 高 画

で、 スポ 向 け 験 てウ スポ イ ベ ツ未実施者 オ ントを開催して] ツ未実施者の解 キングやスポ は 女性 39 7 大人の 411 消に 1 ツ %



ぷれすぽ胎内

渡辺 栄六 議員

議員

児童生徒が新型コ

ナウ

小中学校での感染症

対策について

1

ルスに感染した場合の対応は

局獣被害対策について

議員 ため 0 対 熊による人身被 策は。 害をご 防 ぐ

報共有し、 防止 また、 注意喚起を図り、 注意 に努めている。 熊 の出没時には 0) 防災行政無線で放送 現地パト 呼び かけ 口 をし 人身被害 警察と情 ル 7 を行

を呼び るとする赤外線カメラ搭載のド 議員 ついては。 装着し I ンの 熊の追い払いに かけるマグネットシ てパ 活用や、 | 公用車 ル すること 効果が 警戒 Ī 1 あ

方策を予防措置として立てる かの線引きをし 人と鳥獣 0) 生活 て区 空間 分けでき に 何

> る。 ことも 大事であると認識 して

る。 貼 **|** 0 シ 7 1 パ } が来ており、 口] 県 ルを行 からも って それを マ グネ

応は。

生徒に対する差別、

いじめ

の

対 童

熊出没警戒マグネットシート

61

議員

感染者が出

た場合、

児

底を図る。 じめが起こらな の家族に対する差 後も感染者や濃厚接触者及び 起こらないよう努め な指導を行 各学年に応じた具体 差別や よう 別や偏見、 てい 指 13 る。 じめ 導 0) そ 今 が

公営住宅について

議員 る高齢者世帯数と入居要件は。 公営住宅に入居されて

> を有する保証 している。 住し入居者と同程度以上の収 となどである。また、 入居要件は 0 み 収入が一定額を超えないこ 0 世帯数は 本年11 同居親族がい 月末時点で高 人を求め 87世帯であ ることと 市 内に る ŋ 齢 居 者

議員 保証人の免除について 公営住宅への 入居に 係 る

児童生徒は治癒するまで出

席

を目安に学級閉鎖 者が出た学級に

して感染した

学校を一

時臨時休校とし、

感染

つい

ては2週間

教育長

感染が確認された場合、

停止する。

※令和3年1月から国の

通

知

より対応が変わっています。

保証 市長 17 しも絶 場合には柔軟に対応 人をつけることが 対的 やむを得ざる理由 な要件とし かなわ てい 12 必 ょ な ず な ŋ



空き室も見受けられる市営住宅



渡辺 秀敏 議員

万円

の

活用について。

議員

臨時交付金の不用

額

6 T

しつ

つ、

ポイントを

握し地域 度を活用

ぐるみで取り組

んでい

ア禍に おける 来年度の市政運営について

議員 がどれ位とみているのか 税収の 減少が予測される

度国 定資産税に関しては8千万円 分の固定資産税で1億円程度の る。 て補填される部分もある。 少を見込んでい から補填されると予定し そのほかに地方交付税と 市民税で8千万円、 る。 但 家屋 程 7 固

影響は 議員 影響について。 ないのか。 予定されている事業 特に公共事業 の

えは ように予算編成をしてい 大限 員 活用 来 玉 年 度の 県の補助金や市債 事業見直 影響が生じな しの

> る。 容につい ては現在精査中で あ



胎内市役所

実施する予定であり、 内

猟友会に属さない 許可基準を満たす必要があり、 体に対しては原則として許 与えられていない。 有害捕獲については県 個人または 可 団 0 が

議員 には 化 本的には所有者であ も 整備を行い めには間伐や下刈り等の里山 や不在 有効であると思うが可能 困 難 熊を人里に近づけ 制 山 度や多 なの 地主の問 林等の管理、 緩衝帯を作 で 面 題 的 中 ともあ つるが 山 間 整備は基 能 地 ること な ŋ 高齢 か。 域 実 ſΊ 直際 の た

被害対策につい野生動物による

る。 議員 でも認定捕獲従事者による捕 多くの人身被害が発生して る が有効と思われるが可能 かに上回る熊の出没があり、 対策として、 今年は全国的に例年をは 狩猟期間以外 か。 獲

> く必要があると考えている。 特産品の販売

最大限残すところなく活用して

生活や事業の安心

のため

分は ナー 議員 所にスー かった。 ŋ 中であるが、 場 努めさせていただく。 の配置が決まってい の設置を依頼できな 交渉してみたが、 現在市役所に隣接する パー 今後橋渡しができる部 マ | 特産品の販売 ケットを建 既に売 7 (1 か。] | 設



胎内ハム





超えて

1) 市

益 化

\(\alpha\) 率

人暮

本

の高

齢

は

34

%

を

ゃ

高

齢 お

帯の

増 1

加

が

見 5

薄田 智 議員

新型コロナ感染症対策費に7.5億

P

場や

·電話

訪

問

13 連

ょ 携

b,

今後と

関

係機関と

集

61 600

0)

も感染予防に留

意し

0

0

孤

立

状

回

避に努め

てい

しと高

齢者の

み世帯は2千

世 5

本市の高齢

者の

1

人暮

る。

現状と支援策の考えは。

自宅で孤立状態に

なると危惧 ナ禍でさら

す

込まれる

屯 者の

 \Box み世 今後

議員 その状況と効果は 令和2年4月 か 5 12 月 補

正 業費を投じ、 までに 策を行ってきたが、 効果確認 約90事業、 感染対策及び 7.5 その 億円の事 経済 状況

億円 体で6.8 一済効果と推測してい 食券の経済効果に 0) 事 億円の見込み。 現 在の事業執 業費 で3 億円 0 行 る。 17 予定は 商 程 ては 品品 度 券と 0) 2.2 全

さらに 業をどう立て直すの 張 設 つ 市 の 市 て 落 朩 市 ち込 として減収 支援は出来な いる事業所や商 でSNSや Ī \mathcal{L} んだ地 ペ I ジで掲載 か。 対 朩 域 経済 策、 ſ١ 店を 地元で か ム ペ 事 Ų 業 産

胎内市

コロナウイルスに負けない券

▶商品券

▶飲食券

きたい ジも含め今後も機を見 応 拡 開設支援、 張、 援していきたい。 s S 材 N 確保 S や 市 報 の支援 ホ ホ て掲載 4 を **~**° 4 L 1 **~**° 7

ジ

議員 態の

市民から要望の

強

い

 \Box

ナ 対

策

現

在

福祉まるごと相談

総合窓口開設

の考えは。

検討 窓口

したい

で対応

てい

るが

虐待の実態と 対応策につい

た。 虐待 議員 市 すことは出来な 7 を根 待 の 私 実態と今後の ١J は が が絶し、 かなけ あっては はどんな理 過去最多の 2019年度の全国児 子ども れば ٠, ١, ならない ならな 課 由 19 本市 題 Ō 万件を超え が)人権 あ は ろうと から を さ 守 虐

> 度は 相 開 策 ない体制を敷き支援してい を開設し、 に 子育て世代包括支援センター であ 談 催 地 関 図 域協議会で定期 内容は胎内 係機関との 20件で推移。 14 件、 本市 り、 対応してい 解決に向 今年度が11月 妊娠期から切 ここ数年 相 市要保護児 連 平成30 件数 携強 け る。 的 て連携 は に会議 は、 化 年 年度に n 末 は 間 強 童 る 目 で 昨 対 0) 10 11

胎内市の児童虐待相談件数 25 23 20 14 15 13 13 12 10 5 0 H27 H28 H29 H30 R1

丸山 孝博 議員

特別教室にもエアコンを

響は、

飲食、

観光業をはじめ多

新型コロナ感染拡大の影

要があるがどうか。 感染防止対策をしっ けて生活支援や中小業者支援、

かり行う必

市として、

年末から年度末にか

する。

の影響は深刻さを増している。

束が見通せず、

暮らしと経済へ

くの事業者を直撃している。

収

議員 され歓迎された。しかし、 の 教室のエアコン設置率はどうか。 感じているとのことである。 スクをしているので一層暑さを ちも先生も汗びっしょりで、 されておらず、 特別教室等についてはまだ設置 全普通教室にエアコンが設置 現在の各小中学校の特別 昨 年、 すべての小中学校 夏場は子どもた 一部の そ マ

議員 中学校全体では19・6%である。 め来年度予算に反映すべきでは か。 エアコン未設置解消のた 小学校全体では29・1%、

て子育て教育は最重要課題とし 優先順位、 緊急度からみ





特別教室に設置が望まれるエアコン

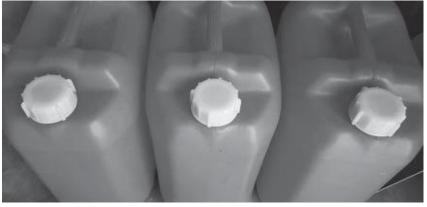
については、 周知を行う。 協と連携し必要とする支援 き続き随時市報 ながら検討する。 交付金による各種執行状況を見 いては、 き届くよう制度の内容につい に掲載する。 消毒などの徹底につ 生活支援については、 追加支援について臨時 3密 中小業者支援に やホ 0) 感染防止 回避 ムペ て引 手洗 対策 が行 0

いる。 減収率は平均で3割強となって 議員 独自の支援も必要に応じて行う。 トの結果の内容と対策は。 減収となった業者が7割 現在の支援策の周知と市 10月に実施したアンケー

低所得者等に灯油 券の発行を

新型コロナ対策

して、 議員 を発行し、地元の給油所の支援 にもつなげたらどうか 低所得者世帯等に灯油 十分見極めて可否を判 給付金等の不用額を活用 断



冬の生活に欠かすことのできない灯油

森本 将司 議員

スクールバスについて

う。 件 数 議員 スの対 た。 までクマ 人身被害が出てお 安全確保の為にもスクー 今月には市内でも (が増 今年は 象の拡大ができな 加し 特別警戒警報 原は 全国 来年 ij 的 に 子ども達 熊に を発 1 熊 月 0 による ル 令 15 か 目 伺 バ Ĺ 日

と複雑 掛 7 かるため、 な運 0) テ 熊鈴 市 イ 行計画 0) 内 ア 全域 で理解 の配 13 代替策として全 よる見回 を対 布、 P 膨 大な費用 象とする ただきた 教 職 員 ŋ

て熊鈴 住宅街に出てきた熊に の効果はあるの か 対

> 学校教育課長 必要な対策があれば講じたい 物 いただい 住宅街に出没する中で別途 被 害専 知らせることに 門 ており、 の大学教授 熊鈴 自 0) ょ 導 分の位置 人の助言 つ 入には て遭 7

> > 市

を熊に る。 遇を回避する意図で貸与し を 動



ンの より、 らうような施策であると望 最終的に胎内市に 市 たな価値観も生ま 活用して郊外に住 中ではなく、 これまでのような首都圏 てもらうため でも働きながら余暇を過ご 整 |備が進められて 生活様式に変化が生まれ 新型コロナの感染拡大に リモー の *1 ワー 移住をしても れている。 むという、 トワー ケーショ いる クを ま が 極 当 新 集

とも有意義であると考える。 内の空き店舗 備を進め クホテル ョンといった言葉に が 長の考えを伺う。 現 在、 や奥胎内 いるが、 ロイ なども活用するこ Y ヤ 捉 ユ ル ワ 胎 わ ツ ケー れ テ 内 パ ず 0) 市

ピー 整備 議員 0 ある企業との提携はできな クといったネー をしているが 現在、 ※グランピングの (株) ム バ IJ スノ ュ

> 第、 る。 報していただく予定となっ 13 13 1 る。 関し は 1 店舗 ピ 業務委託契約を締結 同社の製品が調達でき次 手ぶらキャンププラン 1 やホ クと(株)胎 ームペ ージ上 内 IJ 7 で広



ロイヤル胎内パークホテルに整備されたグランピング施設

リゾート地等でリモートワークを活用し、働きなが **%**1 ら休暇をとる過ごし方 ワー 「ワーク」と「バケーション」を組み合わせた造語。 ケーショ

せた造語。贅沢にアウトドアを楽しむ新しいリゾー 「グラマラス(優雅)」と「キャンピング」を組み合わ グランピング 質問・答弁の内容、文体は本人の草稿によるものです。

トエリア

議員

の挙げられ

た(株)

ス

令和2年 第4回定例会議決結果

第4回定例会は、11月30日から12月22日までの23日間にわたって開催されました。市長提出議案については、 専決処分の承認1件のほか、補正予算9件、条例の一部改正8件、人事案件16件、その他2件が審議されました。 また、議員提出議案では、意見書3件が審議され、次のとおり議決されました。

全会一致で可決(承認・同意)された議案 令和2年度補正予算 条例の改正 ·一般会計補正予算(第11号) 【専決】 ・入湯税条例等の一部を改正する条例 ・一般会計補正予算(第12号) ・国民健康保険税条例の一部を改正する条例 ·一般会計補正予算(第13号) ・行政財産使用料徴収条例の一部を改正する条例 ·一般会計補正予算(第14号) ・市立保育園条例の一部を改正する条例 ·介護保険事業特別会計補正予算(第3号) ・指定居宅介護支援等の事業の人員及び運営等に関する基準を ·黒川診療所運営事業特別会計補正予算(第2号) 定める条例の一部を改正する条例 ·公共下水道事業会計補正予算(第2号) その他 ·農業集落排水事業会計補正予算(第3号) · 水道事業会計補正予算(第3号) ・胎内市道路線の認定について · 簡易水道事業会計補正予算(第2号) ・市の特定の事務を取り扱わせる郵便局の指定について 人事案件 ・農業委員会委員の任命について(14件) ・人権擁護委員候補者の推薦について(2件) 議員提出議案

※全会一致で可決された議案については、議決賛否表を省略。

・・・・・・・・・・・・																		
	渡	坂	羽	森	八	渡	坂	小	薄	森	渡	桐	渡	丸	L			T
議員名	辺	上	田野	本	幡	辺	上	野	田	田	辺	生	辺	Ш			賛出	反
	栄	隆	孝	将	元	秀	清	德		幸		清太	宏	孝			賛成 ※	反対※
議案名	六	夫	子	司	弘	敏	_	重	智	衛	俊	郎	行	博				
職員の給与に関する条例の一部を改正する条例	0	0	×	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	×	可	決	12	2
内容:市職員の期末手当を令和2年12月期から年間	で0	.05		151	トげ	るも	の。											
一般職の任期付職員の採用等に関する条例の一部を 改正する条例			×	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	×	可	決	12	2
内容:市職員と同じく、任期付職員の期末手当を令和2年12月期から年間で0.05月分引下げるもの。																		
樽ケ橋遊園条例の一部を改正する条例			×	0	0	0	0	0	0	0	0	0	\circ	×	可	決	12	2
内容:12ページの討論をご覧ください。																		
新型コロナウイルス感染症対策の強化、少人数学級の実現と教育の共生的機関を表する。			0	×	×	×	×	×	×	×	×	0	×	0	否	決	3	11
の実現と教員の抜本的増員を求める意見書 内容:12ページの討論をご覧ください。																		
コロナ禍による米価下落対策に関する意見書	×	×	0	×	×	×	×	×	×	×	×	0	×	0	否	決	3	11
内容:13ページの討論をご覧ください。																		

※ 全会一致で可決された議案については、議決結果表を省略。

・拉致問題の早期解決を求める意見書 【提案者:八幡元弘 議員】

内容: 拉致問題について、国際社会と連携して早期解決を求める意見書を国へ提出するもの。

つ

7

11

る。

当該

は

胎 容 ス ず

施

いであ

る

ため、 施設

その

1

券を

新たに追

加 0

す 年

る内

民

0)

負担もあって運営がなさ

には

税金も投

入され

ており、

100号 व 橋 る 游 条園 例条 例

討論

議第

反対討 論

羽田野 孝 子 議員

なわ では 論外であ を差すことに 市 在住者を分け ケ 胎内 内には 橋 による入 れ、 b 「おも リゾー なり 遊 る。 料 袁 かねな 金差別 安く、 てなし 0) になるの 園者 観光 入 } 7 溒 0 は 市 施 増 0) \mathcal{O} 料 玄 経 で 精 外 設 料 関 0) を 営の は 期 新 13 神 で 市 金 済に水 لح 装 は あ 設 民 で 懸念 オー が 損 高 致 る 定 あ 命 < 0) は 市 る

う。 た。 て歓 若 んど 市 Vi か 市 迎されて 5 両 市 が 内 親 外 0) 新 0) 依は、 から来た子ども連 来 発 入 出市大場者 場者との 入 園 1 な が 料 村 11 と思うだ 0) 説 上 % 違 市 明 で、 であ 13 • ・を見 n 新 ほ ろ 潟 لح 0

魅力と可 W 園 Ź 私 料の は、 ゆ でる隊」 差別化に反対である。 能性を感じているの ボ ランティ に参 加 Ļ ア 遊 樽 で、 霐 ケ 橋 0)

坂 上 清

議員

不合理 な 7 0 ベ か れ て若干 場 動 な 5 7 %合に けば良いと考える お、 向 L 11 は て、 等によって見直 る 無 来年4 は、 優遇され 実 から 大態であ 市 柔軟 民 のと思わ が 月 んる。 から てい 市 対 外 応を 0) ることに 0 そのこと 方と比 来場 が る。 行 必

か胎

民

13 度

0

7

ごくわ

がら 市

引き下

げ

0 は

間

パ

整えるべく

市 慰

外 0

在

住 支

0)

入

園

料

ケ橋

遊

収

ランス

を

定程

及引き上

げ

る 者 バ

方で、

賛成討

論

発議第 10号

学級の実現と教員の抜本的増員を求める意見 新型コロナウイルス感染症対策の 強化、少 人数

反対討論

意見書 分であ 現に 空けることが根 り現実的ではあ してきて 級 ています クラス 実現 大幅 当市 0 『な増員、 0 20 名と 0 議会ではこ ŋ 61 ために が、 中で人との 対応する 7 お は b) ハや教室 新 いう数 反 りま 意見 拠として示さ 対 ため 人 れ 13 L せ が ませ 数 書 生 距離を2 は ま には 活 ん。 学 必要であ 現 で 0) .様式に 提 行 h 級 30 ح 教 0) 出 0) 人 n m 0) 員 半 実 を 1

0

森 本 将 司 議員

発生し 感染は 少人数学級の実現は 人学級にすることが決ま 0 会などの 人数を2025年度 文科省が発表 実 穴で学校 現、 会で てい 13 運 % 動 義務 る。 が続けられ 適 で 柏 教 正 0) 崎 した学校内 育費 規 ク 市 / ラス 模 校 は じめ 0 までに 国 全 0) てい 少人数 ヘター 庫 0 1 玉 た。 る。 負 知 学 全 で 担 35 級 が 玉 0)

者

する ラス で ることから、 令 とどまってい は 中 お では して 通 和 1 け 35 7 0) m Ź n が望ま 学校 いくべきと考える。 を目安に レベル 30 年度までに 人 /学級 人学 運 当市 る。 級 0) L 営 1 できる 方 及 実現に向 17 0) 小学 議 針 と び 政 マ 会もこ 2 を固 府 13 校 う 限 ユ と 0) け め L ŋ 地 7 0) 表 て活 ても 7 1 記 配 域 ル れ ま ク 慮 で 11 0

丸 山 孝 博 議員

校では 小学校 旨であ 制 学 回 書 度 提 級 を 0) 2 る。 意見 全会一 をプレ 23 出 んでいる子ども達 0 分 平均 を求 7 0) 0 書 1 E C D 致 ゼントしよう。 人であ は は め 復 で採択 21 基 る 元 本的 陳 • 加盟 K 6 情 る。 係 寸 13 L 玉 たが る 同 体 コ は、 意 で 少 口 中 じ ナ 趣 見

を変更しないでほ

マムアクセス米は77万トンを維持

るとしている。コロナによるコメ需要

タビューに答えていた。

国は、農家に

大幅な減反を示す一

方で、※ミ

の減

は10万トンといわれ大きな減

収になるのは明らかである。こうし

制 論

る意 る 書 価

発議第

11号

落対 くことか たことが てにお 大や当 毎 人口 が 私 が策に関 は、 ... の 年 要因であると考えている。 10 主 61 0) コロロ , , 減 産 て反対するも 市 万トンずつ減 少等により米の 需給緩和 地 0) する意見 北が豊作 ように 転 ナ 作作 禍 による米 需 物 による米価 基 書 少 調 0) 給 して ではな 0) で 0) 調 支援 需要 あ す 価 Ŕ 0

> 芸や ح

> 畜産など、 5

> > 多方面

K

たる

とか

農業全般に

わ わ

たる

0

影

響は

水稲だけに限

広らず、

袁

業

ような対策が必要である。 協 ま 力してきた農家が浮か た、 コロナ禍による農 ば

れ

る

坂

上 隆 夫 議員

丸 山 孝 博 議員

質成討論

農家を支援する一つとして議会で に応えるものである る。コロナ禍で米価が下落している り対策を講じることが求められてい た行動であり、関係者の切実な願 意見書をあげることは時宜にかなっ る。胎内市の基幹産業は農業であ た状況を回避するために国がしつか

の農業法人もコメが売れ残り厳しい 状況にあるという悲痛な思いをイン

たびたび報道されている。胎内市内

コロナの影響でコメの需要が大き

いり、価格が下落していることが

※ミニマムアクセス米

国米のこと。政府米として取り扱われる。りに、最低限輸入しなければならない量の外 日本が高関税を課して輸入を制限する代わ

見書を提出しました

ある。

をさらに強く求めてい

<

き

様

々な対策や支援の創設や

拡

充

12月定例会において、議員提案の意見書1件を可決しました。 可決した意見書は、内閣総理 大臣並びに関係大臣ほか衆参議院議長へ送付しました。

拉致問題の早期解決を求める意見書

首相就任記者会見で菅総理は、拉致問題に関して「米国などの関係国と緊密に連携する」と述べ、 全ての拉致被害者の一日も早い帰国に向け全力を挙げる考えを示しました。また、再度拉致問題 担当大臣に就任した加藤官房長官も会見で、米国など関係国としっかりと連携をとっていく考えを 示し、「一刻の猶予もない」と解決に意欲を示しました。

拉致問題の解決に向けた進展が見られない中、拉致被害者自身やその家族も高齢化しており、 もはや一刻の猶予もない状況に置かれていることから、早急に拉致被害者全員の即時帰国を実現 しなければなりません。

よって国会並びに政府におかれては、今後とも拉致問題を「最優先、最重要課題」と位置付け、 米国を始めとする国際社会と連携を強化し、圧力に重点を置いた姿勢を貫きつつ、対話も視野に 入れたあらゆる手段を講じて、拉致問題を早期解決するよう強く要望します。

内閣総理大臣 外務大臣 拉致問題担当大臣 (提出先) 内閣官房長官 衆議院議長 参議院議長

か所

から半径4

km

の円を描く

務 教

胎内市の特定の事務を取り せる郵便局の指

ける場 学校区において、 るもの。 で交付が受けられるよう指定す 大長谷小学校区、 政サー 密集防 大長谷郵便局及び鼓岡郵便局 コ 現 口 在、 ナ禍における市役所 所が遠方となっている旧 ビスの平準化 止と市民 諸証明等 及び旧鼓岡小 令和3年度か の利便性向上 0 交付を受 を図るた 窓 \Box

して、 あるが、 質問 築地の諸 付を受けることができる場所と を選んだ理由と築地地区、 区を指定しなかった理由は。 交付 市役所本庁舎、 現 所 遠 在、 大長谷と鼓岡の2か所 の4か所があ 証明交付所、 方の地域を指定すると 市内で諸 る。 乙の諸証 黒川庁舎 証 明 その 乙地 0 交

> 外れることから、 と大長谷は、その4㎞の円から はほぼその と築地、 の2か所を選択した。 乙 範囲に入るが 中条、 鼓岡と大長谷 黒川 の地 鼓岡 区

質問 を想定しているのか。 事務委託経費は、 どの 位

で、 40円である。 たり月額2万8千70円 2か所合計で年間68万9千 委託料として、 1か所当 (税込)

時間帯で利用できる。 通常の郵便局業務の取扱 利用できる時間帯は。



鼓岡郵便局

可決すべきと決定した。 付託された他2件についても

年度とあまり変わらない。

なお

環 境

内市立保育園条例の一部を改

会福 令和3年4月から当保育園を社 るため条例 公立 社法人真心福祉会に移行。 日の 出 から削除するも 保 育園 を民営化 0,

何か。 質問 今回の条例改正の目的 は

いて、 答 弁 時間等、 の増加に伴う保育士不足や延長 民営化により、 今後の保育の在り方を十分検討 応できるようにすることである して欲しいとの答申に基づき、 全体的な 適正配置問 保育ニーズに柔軟に対 未満児の入園数 バランスを考え 題審議会に お

年間引継ぎを行っていく。 が公立の保育士の立場のまま1 対応として、 大のデメリットだと考えている 質 問 先生方が変わることが最 デメリットについては。 正規職員2、 3名

申込者数は。 質 問 現時点では51名であり本 来年度の日の出保育園 ഗ

> 他の えている。 0 歳児 園と調整を図り、 の申し込みは なかった。 紹介も考

質問 付けの期間は、 園舎及び敷地の無償貸し

5年ごとになる。

なお、

園舎の る。 耐用年数はあと13年であ

送迎バスはあるの

出してもらう予定である。



可決すべきと決定した。 付託された他4件についても]

引

を新

たに

設ス

it ポ

ĺ

1 体割

K

料金

者は

およそ11%であ

つ 市

あり

差をつ

た。 が

内の

入園

け

たほ

う け

良

11

との

意見

問

市外の方の年間

パスポ

発行は考えなかったのか。

まちづくり

てもらえるよう設定した。 まずは 市内 の方に多く

来

園条例の

胎内市樽ケ橋遊 和 3 する条例 年 月 樽 ケ 橋 遊 袁

者は 市者 4 市 を Ĺ 歳以 園 内 市 内 は 外在 ユ 在 200 300 在 料 円に 円に 住者 を高] 住者を対象に 上 0) 住 T 者は 引き上げ、 料金210円 校 ル 引き下げ は 生 才 300 以] 400 円に 円に 上 を ン L 0) · 引 á. た年間 引き上 市内 市 13 料 き下 外在 合 また、 金 在 310 わ げ 住 住 せ

なぜ市外客 可決すべきと決定した。 付託された他5件についても

外の

入園

者の割合は。

収支バランスを考え市

外

方を上 へを設

げ

市内の

方には特

質問

胎

内リ

- 誘客の

起点

となる遊園なのに、

入園料を高くするの

か

市

内

を

100

円

か X 1

B 1] 券

200

円 ゴ 寸

引き上 ・ラン

げ 0)

るも



樽ケ橋遊園

~開かれた議会、市民とともに歩む議会を目指して~

議会モニター会議を開催しました!

10月21日、議会モニター会議を実施しました。これは、開かれた議会の取組の一環で議会モニターか ら議会に関する意見や感想をお聴きするもので、今回で3回目の開催となりました。会議では、9月定例 会を傍聴した感想のほか、議会傍聴や各種意見交換会の参加者数を増やす方法について、たくさんの 意見をいただきました。

頂戴した意見は、議会全体で情報共有し、今後の議会運営の参考にさせていただきます。 また、早期に改善できるものは、順次実施することとし、市ホームページ等でお知らせしていきます。



天木議長からあいさつ



9名のモニターが参加しました



令和3年第1回定例議会日程(予定)



12日 議会運営委員会

18日 本会議(初日)

総務文教常任委員会 25日

厚生環境常任委員会 26日



まちづくり常任委員会 1日

9日 会派代表質問

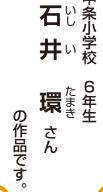
10・11日 一般質問

予算審查特別委員会 12.15.16日

> 本会議(最終日) 18日

学でもがんばります。 悔しさを忘れずに、中 ませんでしたが、この 3位で、北信越出場の 目標にはあと一歩届き マイリー中条」に所属 す。小学4年生から「ス しています。県大会は ことはバレーボールで 私ががんばっている





表紙の写真

「胎内市の未来を担う 子どもたち

私の将来の夢は……

結歌さん (小6) バレー選手かデザイナー

> 桃花さん (小4) バレー選手

ょうた 陽太さん (小2) プロ野球選手



市議会の活動や話題を発 信していきます。ぜひ、ご覧 ください。



「たいない議会だより」を スマートフォン等からご覧 いただけます。

本会議の様子をインターネットで生配信しています。パソコンやスマホ等 で視聴可能です。また、本会議終了後には、録画映像の配信も行って います。ご視聴の際は、市ホームページ「市議会」をご覧ください。

早期の終息を願うばかりです。 作であるよう期待したいです。 ウイルスに終わった年でした。 方面にわたっております。 この度のウイルス感染拡大による影響 市でも色々な支援策を行って、 新 型コロナウイルスに始まり、 今年はブナの実やどんぐりなどが 熊の出没が大変多く人身被害も起きま 坂上 お ります 新 隆夫 型 コ

は

 \Box ナ



周知するため、昨年11月から本庁舎に懸垂幕を満場一致で可決し、その趣旨を市民に広く理由とする差別や偏見の根絶に関する決議』市議会では、『新型コロナウイルス感染症を 見をなくしましょう。 を設置しました。 ナによる差別や

